

朝うけや 痛む先め梅乃花 法華 高例

雪やうさす ふち 未耗

ていねいよ 志 素繁

梅も月あや ふ 月化

月の夜を つ 玉識

おとけりし に 糸の

るせ 梅 の宿

ま 柳 と ふ 世を り 了

河原 素 な

梅柳二章

工とうら

春人

